

キッズガーデンの社

園長 森本浩司

七十二候（八月末）
綿 附 開

この時期、園庭の綿の木もガクが開き綿毛が飛び出しています。季節の変化を暦で捉えた人間の英知の素晴らしさを感じます。

最近の異常気象。この気象変化は、長い地球の歴史からすれば、小さな変化です。過去に発生した彗星等の地球衝突は地球上の生物を絶滅させたりもしました。

◇ ◇ ◇
ほんのわずかな人類の歴史の中で、人間は離乳を早め多産を選び（毎年一人を生むことを可能とし）多くの子孫を残しました。

同じ類人猿でも、ゴリラは離乳が遅く、三年間をかけて母親の愛情をたっぷり受けているから一頭を育て、その後

父親に任せられて自立していくようです。

生き物それぞれが特異な生き方を選ぶ中、人は地上に降り立ち、外敵に身をさらしながら「知恵」や「思いやり」を身に付け協力することで文明を築き、生き残ってきた。



今やその文明は頭や身体を使わず、人と関わる機会を減らし、人間を孤独に追い込み、生き物としての本能や創意工夫の知恵をも阻害しています。

一緒に労苦を共にする「家族や地域の仲間があつてこそ」の人間なのです。星空を眺め、命がけて作物を作り、耕作に有用な暦をつくり予測不能な大災害には口承文化、石碑や文献などで後世に

伝える努力をしてきました。

それでもダメなときは、皆で祈りを捧げ、自然への畏敬を忘れない。最近でも、西日本の豪雨災害や北海道の大地震など、決して抗うことができない自然との付き合い方についても、地域のコミュニティが大きな支えとなりました。

人間が歩んできた歴史や遺産は、毎日を必死に生きるための努力でした。そこには、一人では生きられない現実があり、約束や掟に沿って争いを避け、お互いを理解するのが、人間の人間たる所以です。

人間同士は手間がかかり面倒なものです。だからこそ「友情や信頼」「優しさや愛おしさ」「懐かしさや郷愁、慈しみなど」素晴らしい感動の心を手にすることが出来ます。これら、高度な心情だけは人間以外に得られるものではないのです。

◇ ◇ ◇
「面倒なこと」こそ、今の

世の中が向き合うべきところ。面と向かって話す。子どもや大人の心に目を向け、しっかりと受け止める。議論をすることを諦めない。すべてが時間や手間がかかることです。ですが、そこから逃げ出すことは、「人（ひと）」として、大事なものを失うことであり、私たちの自覚次第で人間らしく生きていけるのです。

法人の基本理念（6項目）

- 入所者・利用者にとって何が最善であるかを第一に考えます
- 地域に開かれた施設であるよう心がけます
- 施設は全職員で運営していることの自覚を忘れません
- 職員間の協力の基、楽しく明るい職場であるよう心がけます
- 施設内はいつも清潔にし、快適性を保つよう心がけます
- 自己の健康管理は厳に留意します

（法人事務局）

- ・特別養護老人ホームカリヨンの郷
 - ・軽費老人ホームケアハウスカリヨンの郷
 - ・老人デイサービスセンター「カリヨンの郷」
 - ・カリヨンの郷居宅介護支援事業所
 - ・蟹江町東地域包括支援センター
- 住所 愛知県海部郡蟹江町今伊勢苗代 1-1
TEL 0567-95-8830 FAX 0567-95-8840
URL <http://www.carillon.or.jp/>
E-mail info@carillon.or.jp

（カリヨンの郷新千秋事業所）

- ・老人デイサービスセンター「カリヨンの郷新千秋」
 - ・カリヨンの郷介護サポートセンター「新千秋」
 - ・グループホームカリヨンの郷「新千秋」
- 住所 愛知県海部郡蟹江町新千秋後西 33
TEL 0567-95-6621 FAX 0567-95-6631
- ・特別養護老人ホームカリヨンの郷「新千秋」
- 住所 愛知県海部郡蟹江町新千秋後西 34
TEL 0567-95-6700 FAX 0567-95-6710

（児童福祉部門）

- ・キッズガーデンカリヨンの社
- 住所 愛知県海部郡蟹江町宝 3-3
TEL 0567-94-1230 FAX 0567-94-1240